

平成29年2月28日



独立行政法人 家畜改良センター

乳用牛評価報告 2017-2 月を公表しました

平素より、家畜改良センターが行う乳用牛の遺伝的能力評価業務に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、ホルスタイン種に係る遺伝的能力評価 2017-2 月を完了いたしました。本評価について、国内種雄牛に係る下記資料をお送りするとともに、本日付けで結果の公表を行ったことをご知らせいたします。

なお、本評価結果をもとにインターブルが算出を行う国際評価値につきましては、平成 29 年 4 月 4 日を公表予定日としておりますので、併せてお知らせいたします。

記

乳用牛評価報告(供給可能種雄牛:総合指数順)
2017-2 月(国内種雄牛)評価トピックス

【 お問い合わせ 】

～ 日本の畜産 改良と技術で育てます ～

独立行政法人 家畜改良センター

〒961-8511

福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原 1

TEL:0248-25-4904

FAX:0248-25-3982

URL:<http://www.nlbc.go.jp/>

MAIL:gepub@nlbc.go.jp

担当:改良部情報分析課 菊池、佐藤

順位	略号	名号	総合指数	長命連産効果(円)	乳代効果(円)	産乳成分	泌乳形質						耐久性成分	体型形質					疾病繁殖成分	体細胞スコア	在群期間信頼度(%)	泌乳持続性信頼度(%)	産子難産率		産子死産率		娘牛受胎率		空胎日数信頼度(%) (日)							
							信頼度(%)	乳量(kg)	乳脂肪(kg)	無脂固形分(kg)	乳蛋白質(kg)	信頼度(%)		決定得点	体貌と骨格	肢蹄	乳用強健性	乳器					信頼度(%)	信頼度(%)	信頼度(%)	信頼度(%)	信頼度(%)	信頼度(%)								
51	JP4H54802	ゴ-ルデ-ンレ-ユ-カリアソシキ7	G	+1,377	+33,384	+125,315	+1,418	94	+1,501	+31	-0.25	+112	-0.18	+30	-0.17	+21	87	+0.49	+0.66	+0.51	+0.55	-0.04	-62	2.05	72	100	88	+1.21	92	6	99	5	67	31	71	159
52	JP3H55675	ケリデ-ンミルスパ-ゴ-ルトデ-ンツヤラス	G	+1,338	+50,289	+100,954	+992	89	+1,260	+24	-0.24	+81	-0.23	+20	-0.22	+250	80	+1.03	+0.47	+0.14	+0.76	+1.27	+96	1.86	61	101	84	+2.70	7	56	7	57	36	67	142	
	JP5H55672	テイ-ウ-ブ SC ル-レット ET	G	+1,338	+66,184	+101,702	+973	89	+1,210	+11	-0.35	+110	+0.01	+25	-0.13	+251	80	+0.50	-0.05	+0.27	+0.02	+0.77	+114	1.55	64	101	85	+2.08	62	7	92	6	60	40	68	146
54	JP4H53508	ストレチ ミラクル ジェネティクス ET	G	+1,331	+72,772	+40,576	+925	99	+505	-4	-0.24	+49	+0.04	+30	+0.14	+244	99	+0.74	+1.26	-0.03	-0.20	+0.70	+162	1.70	96	102	99	+0.52	96	4	99	5	97	43	98	127
55	JP5H54028	トプガン オブ クレイタス ET	G	+1,322	+91,782	+51,860	+1,072	99	+448	+25	+0.07	+55	+0.16	+22	+0.07	+182	97	+0.61	+0.79	-0.12	+0.10	+0.67	+68	1.97	94	102	99	+0.64	94	5	98	6	94	35	97	136
56	JP5H54811	タンツク マロ-ダ-ス	G	+1,287	+49,383	+53,810	+1,043	93	+578	+9	-0.14	+62	+0.10	+28	+0.10	+254	80	+0.72	+0.14	+0.32	+0.70	+1.11	-10	2.21	63	101	89	+0.43	75	8	96	6	63	38	69	142
57	JP5H55477	J リード マウ ヒーロー フォク	G	+1,275	+47,922	+61,025	+1,151	89	+716	+19	-0.09	+51	-0.10	+27	+0.04	+119	80	+0.49	+0.31	+0.34	+0.76	+0.15	+5	2.17	63	101	85	-2.16	8	69	6	60	42	68	131	
58	JP3H55468	WHG プル-スト エトロ ET	G	+1,252	+15,120	+116,040	+1,381	89	+1,317	+40	-0.11	+106	-0.13	+25	-0.17	-21	78	+0.74	+0.89	+0.34	+0.77	+0.30	-108	2.11	60	99	85	+2.18	86	4	94	7	57	30	67	169
	JP3H55421	スミ-ナル ロ-タミ-ジ-ブ	G	+1,252	+39,747	+56,033	+1,144	89	+463	+51	+0.38	+35	-0.08	+13	-0.01	+209	79	+0.89	+0.92	+0.43	+0.85	+0.80	-101	2.39	62	101	85	-0.33	30	8	85	6	57	38	66	150
60.N	JP3H56285	ゲロ-ランド ユ-エ ET	G	+1,237	+84,643	+23,147	+606	85	+74	+36	+0.39	+9	+0.04	+3	+0.03	+493	78	+2.19	+2.39	+1.08	+1.38	+1.90	+138	1.63	60	102	69	+0.13	7	55	6	54	40	60	132	
61	JP5H54851	J リード テキサ ヒ-スター ET	G	+1,202	+61,571	+78,835	+1,071	91	+942	+18	-0.19	+72	-0.09	+25	-0.07	+198	81	+1.17	+1.35	+0.23	+1.46	+0.79	-67	1.95	65	102	88	+0.36	79	8	98	7	62	31	69	160
62	JP3H55566	ケネカランド テンブリス ブラツク プレイン ET	G	+1,173	+78,398	+47,486	+908	88	+363	+25	+0.14	+54	+0.19	+17	+0.07	+235	78	+0.40	-0.30	+0.48	+0.49	+0.26	+30	2.21	63	102	84	+2.39	5	53	6	59	39	67	142	
63	JP5H55214	オムライ スイ-タイ-スマーク J ET	G	+1,148	+54,360	+62,871	+932	91	+652	+22	-0.02	+57	+0.03	+19	-0.01	+210	80	+0.77	0.00	+0.27	+0.44	+1.18	+6	2.35	62	101	88	-0.05	56	6	87	5	60	42	69	133
64	JP3H54936	ハイ-イ-スト テンブ スプリム	G	+788	+21,914	+26,546	+560	91	+309	-9	-0.22	+41	+0.14	+21	+0.12	+109	83	+0.63	+0.80	-0.15	-0.18	+0.58	+119	2.29	69	101	89	-0.19	68	7	97	6	63	58	71	114
65	JP3H55015	エンドレス ハット LL	G	+696	+6,160	+11,778	+642	90	+26	+27	+0.28	+7	-0.03	+8	+0.08	+10	78	-0.15	-0.44	-0.61	-0.28	+0.07	+44	2.33	61	100	87	+0.52	63	5	90	5	60	45	67	129
66	JP4H53351	ライブ ストック モンブラン	G	+656	+25,781	+119,540	+607	99	+1,672	-8	-0.67	+118	-0.26	+22	-0.30	+64	99	+0.20	-0.28	+0.40	-0.02	+0.30	-15	2.35	99	101	99	+0.62	97	5	99	5	98	43	99	139
67	JP3H53998	ジレット テイ-ウ-ブ スプラッシュ ET	G	+578	+33,150	+44,051	+304	99	+718	+10	-0.18	+20	-0.44	+5	-0.18	+467	99	+1.34	+0.92	+1.12	+0.68	+1.34	-193	2.65	98	101	99	-1.55	97	6	99	5	98	31	99	154

- 注1) 総合指数前のGはSNP情報を有する個体を示し、泌乳形質及び体型形質の値はゲノミック推定育種価(GEBV)。指数の各成分はこれをもとに計算されている。
- 注2) 遺伝ベースは2010年に生まれた検定牛の平均。
- 注3) Nは新たに供用される後代検定事業参加牛。
- 注4) 泌乳形質の信頼度は乳量、体型形質の信頼度は決定得点における値。
- 注5) 白血球粘着性欠如症(BL)、複合脊椎形成不全症(CV)、及びブラキスバイナ(BY)については、掲載牛全頭陰性。
- 注6) 公表基準を満たさない場合、産子難産率は予測値を記載し、信頼度は計算されないため空白。
- 注7) 表中の各成分は、重み付け後の数値を表示している(産乳成分の重み=7.0、耐久性成分の重み=1.8、疾病繁殖成分の重み=1.2)。このため、総合指数は、産乳成分 + 耐久性成分 + 疾病繁殖成分 により計算される。
- 注8) 娘牛受胎率は、初産娘牛受胎率である。

2017-2月（国内種雄牛）トピックス

（独）家畜改良センター
改良部情報分析課

1. 後代検定済種雄牛および若雄牛のゲノミック評価値が公表されています

ゲノミック評価では、DNA情報の一種であるSNP（一塩基多型）情報を用います。遺伝情報として血統を利用した従来評価値のEBVやPIと、遺伝情報としてSNPを利用した評価値のDGVを混合することによって、ゲノミック評価値であるGEBVやGPIを求めます。国内では、2013-11月評価から未經産牛の評価値が公表されてきたところですが、リファレンス情報の拡充及び計算手法の検討を進め、今回の評価から、新たに後代検定済種雄牛及び若雄牛についてゲノミック推定育種価（GEBV・GPI）が公表されました。これらの評価結果、および評価に係る変更事項については、家畜改良センターホームページの遺伝的能力評価のページ（<http://www.nlbc.go.jp/kachikukairyo/iden/index.html>）をご覧ください。

2017-2月の後代検定済種雄牛の評価結果は、後日より上記の遺伝的能力評価のページにおいて検索することが出来ます。PC版（<http://db.nlbc.go.jp/pc/>）が新設されていますので、従来の携帯版と合わせてご利用下さい。

2. 新規種雄牛

今回、7頭の新規種雄牛が総合指数上位40位以内にランキングされています。

総合 指数 順位	略号	名号	総合 指数	産乳 成分*	耐久性 成分*	疾病 繁殖 成分*	父
7	JP3H56137	ケネカランド ベンナーベル スカイ ET	+2,145	+1,736	+447	-38	レーガンクレスト アルタイオタ ET
10	JP5H55879	ヘンカシーン CCM ウェアノ	+2,006	+1,981	+105	-80	ミッドフィールド CCM アイオン
12	JP5H55973	ストレッチ エヴァン	+1,968	+1,596	+270	+102	エンドロード ビーコン ET
17	JP3H56115	ピュアソウル ロミオ ハツジオ	+1,928	+1,722	+254	-48	コツパートツブドールベルマン ET
22	JP3H55978	ブレイン ミッチー ブラックヒル ET	+1,806	+1,391	+335	+80	ロツタヒル ショトル 41 ET
27	JP3H56101	EL ウェイルド ヒル	+1,747	+1,235	+370	+142	ロツタヒル ショトル 41 ET
29	JP2H56228	NLBC ナビゲート エマートン	+1,738	+1,620	+175	-57	リハルリ 2338 ナイアグラ ET

※各成分は重み付け後の数値（産乳成分の重み：7.0、耐久性成分の重み：1.8、疾病繁殖成分の重み：1.2）。

3. 供用中種雄牛の動き

前回（2016-8月）と比べ、ランキングが大きく変動した種雄牛※は次のとおりです。

JP3H55747【JC レジエント バンビ】 総合指数48位（前回同13位）

泌乳形質において2産以降の記録数が増加したことにより、評価値が変動したと考えられます。

*「供用中種雄牛の動き」記載条件は、現在供用中の種雄牛であり、前回上位41位以下から今回上位20位以内に順位が上がった種雄牛、または前回上位20位以内から今回上位41位以下まで順位を落とした種雄牛。